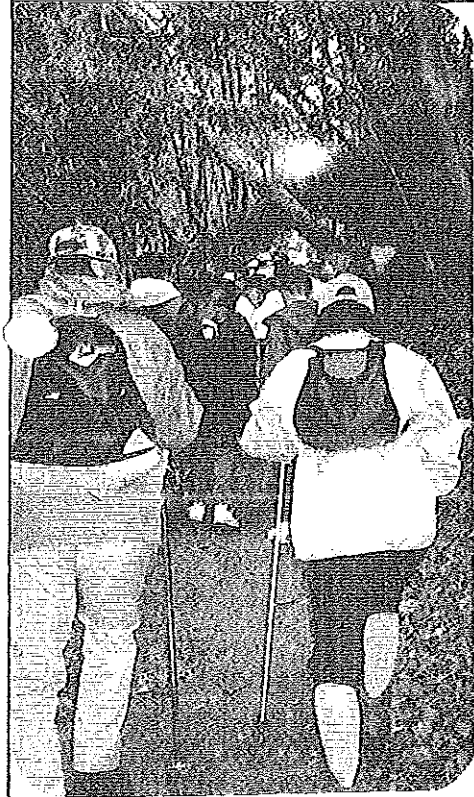


公民館だより

さくらぎ



平成 9年 3月号
桜木公民館
徳山市城ヶ丘2-4-21
TEL. 0834(28)5973
FAX. 0834(29)0788



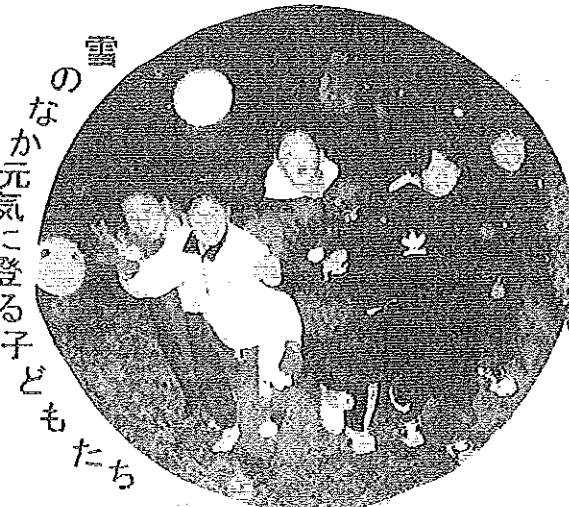
建国記念の日の奉祝行事として例年行われてきた桜木名物のエースドッソーは、ハッスルし過ぎで人が続出のために中止。代わりに本年は、ふるさとのシンボル「とおの山」への歩け歩け大会を実施しました。

二月十一日九時半、小雪舞う馬屋公園に、親子連れから高齢の方々など沢山の参加者のもと開会行事。石井コミ会長の「今日は建国記念の日、日本の国の誕生日です。皆さんが誕生日を家族や友達とお祝いするよ

うに、日本の国の誕生日をみんなでお祝いしましょう。日本は戦争しない平和な国です。この幸せを心から感謝する日にもして下さい。」のごあいさつのおと、自治会ごとに、降りしきる雪の中を出発。

山頂ではクイズ、帰ったあたたかいうどんが待っており、せんざいやおむすびのバザーもあって、寒さを忘れる楽しい一日になりました。コミ役員、子ども会、婦人会、体振、老連の方々を含めて本日の参加者三百四十名でした。

建国記念の日奉祝行事 ふるさととおの山ウォーク



雪のなか元気に登る子どもたち

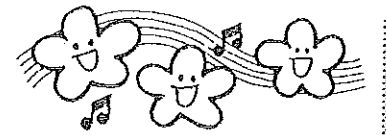


大盛況の婦人会バザ

◇ これからの予定 ◇

3月

- 3日(月) ひとり暮らし老人ふれあい食事会 (地区社協 10:30~)
 - 5日(水) 文化祭出品講座運営委員会 (10:00~)
 - 6日(木) ボランティアグループ 「とおの山」発足会(10:00~)
 - 8日(土) さくらんぼ・どんぐりの会発表会
 - 12日(水) 周陽中学校卒業式 男 147人・女 106人
 - 14日(金) 文化祭準備(10:00~)
 - 15日(土) 桜木公民館15周年記念
 - 16日(日) さくらぎ文化祭
 - 19日(水) 桜木小学校卒業式 男 51人・女 39人
 - 24日(月) 婦人会ボーリング大会
- ### 4月
- 4日(金) 公民館講座運営委員会(10:00~)



ボランティアグループ誕生！

桜木地区にボランティアグループが誕生することになりました。昨年暮れに公民館のボランティア講座を終えた受講生が、「このまま別れてしまったら行動につながらない、何とかしましょうよ」ということから、自ら考え行動す

る27名のやる気グループが結成されました。

グループの名前は、桜木地区の皆さんに親しまれて「とおの山」に因んで『ボランティアグループとおの山会』と呼ぶことになりました。

三月六日の発会式から、早速活動を開始する予定です。皆さんどうか温かく見守って下さい。

【編集後記】

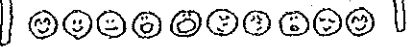
公民館に迷い込んだメジロは放してやると、馬屋公園の方へ一直線に飛んで行きましたが、その後二三日するとうがいになって遊びに来るようになりました。

子どもたちも公民館へ遊びに来て欲しいものだ、小濱主宰の若い発想で行った「ミニ四駆グランプリinさくらぎ」は大盛況、白熱のレースを展開しました。

何十人もの子どもが組織の引率者・指導者なしで集まると大変、ガムを噛みながら走り回り、スリッパは脱ぎっぱなし、トイレの下駄はアッチ向いてホイ、コッチ向いてホイ。ご家庭でのしつけがストリートに現れていました。

親しみやすい、誰でも気軽に寄れる公民館、しかし誰もが嫌な思いをしないで済むようなきれいな公民館「自由」と「管理」はいつの世も二律背反「最近ちょっと厳しすぎるのでは」というご意見も伺っておりますが、そこは公共の場、お互いルールを守って清潔整頓に心がけましょう。

桜木公民館



桜木公民館十五周年記念
桜木体育振興会より

テントご寄贈



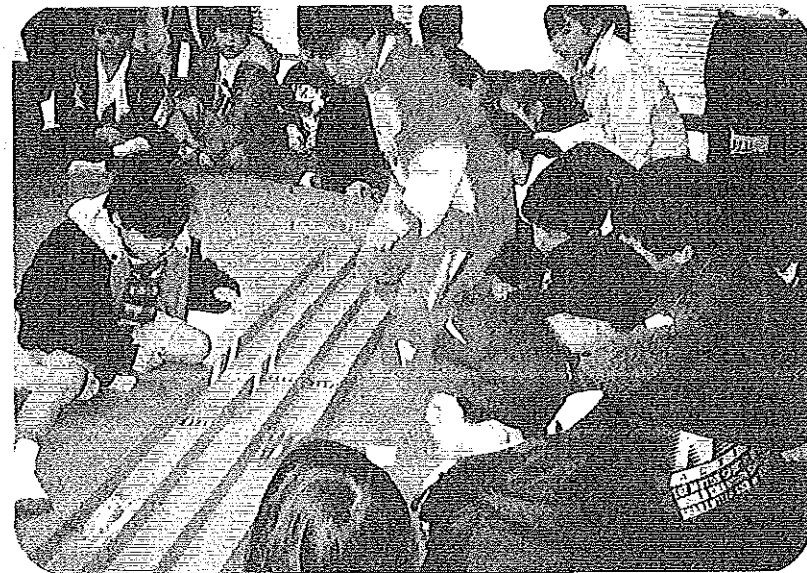
桜木公民館十五周年記念のお祝いに、桜木地区体育振興会より立派なテント一張り御寄贈いただきました。
桜木体振は、暮れのツリー祭りに、焼きソバのパザールを行いました。その売上をそっくり記念品に代えて下さったわけです。
今までは必要な時は、自治会のテントをお借りしていたのですが、ワンタッチ式、最新型の高級テントが手元あれば随分と助かります。
披露をかねて早速、文化祭パザールの屋外売店として活用させていただきます。

なお、桜木体振からは一昨年トランシーバー五セットも御寄贈いただき、地区運動会やフェスティバルなどで活用させていただきます。

優勝

高学年の部
竹本 和仁 くん
低学年の部
丹 駿介 くん

ミニ四駆グランプリ



年齢層に支持されています。

レースは、優勝候補のマシンがコースアウト負けという波乱含みの展開で、参加した子供たちの目は優勝をめざし真剣そのもの。

大混戦を制し優勝を手にしたのは、高学年の部 竹本 和仁 くん(4年) 低学年の部 丹 駿介 くん(1年) でした。おめでとう!これからもがんばって?

風雪の2月11日建国記念日に桜木小児童を対象として、ミニ四駆グランプリを開催しました。

51名の子供たちが、自分の作った思い思いのマシンをもって公民館を訪れ、外は雪だというのに、会場を汗ばむほどの熱気でうめつくしました。

子供のおもちゃのはずのミニ四駆も、子供と一緒に遊んでいるうちに親のほうという、ミイラとりがミイラになった大人も多いようで、今では幅広い

同和問題を考える集い

参加者120名の大盛況

周陽中学校区同推協主催の「考える集い」は今まで周陽公民館で行っていましたが、今年は桜木公民館を会場に実施しました。

啓発映画「人にいちばん近いまち」を鑑賞後、元桜木小学校長 現徳地町中央公民館長、井上豊先生の「これからの人権を考える」の講話をお聞きました。

「平和ぼけた日本人は、最大の人権侵害、同和問題一つよう解決しない、このままでは日本民族は危ない」という格調高いお話しで、百二十名の参加者一同に深い感銘を与えました。

広島県大和町より視察来館

二月六日、広島県賀茂郡大和町教育委員会より、公民館長・主事さん十二名が桜木公民館へ視察に見えられました。

賀茂郡は、七十%を森林が占める自然環境に恵まれた地域ですが、広島大学の移転、広島空港の開設等に二十一世紀を切り開く臨空

田園都市として変貌しつつあるので課題も沢山かかえているようです。

生涯学習の推進、新しい地域づくり、関係団体との連携等々、当面の課題について熱心に質問され、充実した研修の後、次の訪問地 柳井市へ向かわれました。

墨崎！そば打ち名人

2月8日、リリしいエプロン姿のお父さん7名を含む24名が公民館に集まりました。そば打ちの名人になろうとする皆さんです。

墨崎大名人の、そば文化に関する高説を拝聴した後、実習にはいりました。鹿野産のそば粉5、国内産の小麦粉1、徳山市水道の名水3、を混ぜてこねました。

そば打ちは、このこねた生地「硬軟」が以降の延ばし、そば切り、湯であげる、の工程に大きな影響を及ぼすファクターです。感覚的には、お母さんのオッパイのやわらかさに似ており「ワタシヤアナン」そばが「イ」てなことを口の中で洒落ながら、幼い頃の粘土遊びの世界に戻りました。

次に延ばし、大包丁で細切り、そしてゆであげて「ウマイ、ウマイ」とおなかに収めました。



私にとって、参加した皆さんと和気あいあいと遊べたこと、墨崎氏の様な隠れた一芸(技)の持ち主にお会い出来たことが、そば打ち名人になれた(?)以上に嬉しいことでした。
本当にありがとうございました。
受講生 渡辺 司 郎